

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域貢献や地域交流に積極的に向き合う意欲はあるものの、コロナ禍という事もあり、地域との交流機会が減少し、地域密着型といえど、地域との関わりが希薄となっている。	コロナ禍であっても、感染対策を徹底し、地域住民の参加する認知症カフェの開催等を行う事で、地域との繋がりや関係性の強化をしていく。	①認知症カフェを開催する際、他機関・他職種と連携を取り、様々な視点から「タメになる話」や「相談できる場」としていく。 ②社会福祉協議会と連携し、地域行事等へ参加する。	12ヶ月
2	10	コロナ禍により、直接面会や入室ができない事から、家族がGHに足を運ぶことが少なくなった。その為、日頃の様子や情報交換を行う頻度が減ってしまっている。	家族が利用者の様子を知る機会が減っている為、定期的に情報を伝える事で、家族にも安心して頂く。	①年2回家族会を開催しているが、コロナ禍と言うこともあり中止していた為、家族からの意見を聴く機会がなかった。今後は、中止ではなく書面開催とする事で家族が意見を言いやすい環境を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。